

設備稼働管理システム

株式会社ライズナー 〒862-0947 熊本県熊本市東区画図町重富858CPKビル3F TEL:096-284-1104 FAX:096-284-1104

A S O(loT 機器)+ 稼働管理システム







設備稼働管理システム基本ソフト概要



導入メリット

□ 設備の稼働状態の見える化

設備の稼働・不稼働・故障・スループット等を集中管理し、正確なデーターをIoT機器で 検出し『見える化』を実現します。

□ 生産数量がリアルタイムで伝達

設備機種毎での集計や製品の進捗状況が把握できるので、適切な生産指示がだせます。

□ 段取り時間や停止時間の把握

設備機種毎の不稼働時間(故障・段取り時間・部品待ち・定期点検等)を集計でき、 長時間の停止状態時間の分析を行うことにより、作業効率化・コストダウン・スループット 向上を実現し、ダウンタイムの短縮化を図られる。

□ 日報・月報の自動集計化

自動集計されることで、日報・月報作成時の人的ミス防止・作業者の負担軽減(工数削減)が図れれる。 IoT機器によるデーター収集により、正確なデーターの抽出ができます。 集計されたデーターは、PDFで自動印刷や、CSV出力しグラフ化やデーター解析できます。

□ 安価によりる設置が可能・カスタマイズも電話一本

弊社にて、IoTデバイス製造・ソフト開発・クラウド開発を一貫して実施しているので、他社類似品より 安価で提供が可能となります。又、ソフトのカスタマイズも迅速に対応できる最大のメリットがあります。

もくじ

	表題		頁
1	ユーザー認証 ログイン		4
	ユーザーログインパスワード変更		5
2	管理者メニュー		6
	設定 一 全般 「初期設定」	システムのロゴファイル、タイトル名を編集します。	7
	設定 一 設定値 「初期設定」	稼働モニター自動更新間隔時間設定、稼働モニター表示残業時間設定	8
	設定 – メール 「初期設定」	送信元(from)のメールアドレスの登録をします。	9
	マスタ - ①部署(工場) 「初期設定」		10
	マスタ ー ②勤務シフト 「初期設定」		11
	マスタ ー ③生産ライン 「初期設定		12
	マスタ - ④設備ステータス 「初期設定」		13
	マスター ⑤収集機 「初期設定		14
	マスター ⑥設備 「初期設定」		15
	マスタ - ⑦ユーザー 「初期設定」		16
	マスタ - ⑧メール 「初期設定」		17
	データ	稼働生データ	18
3	一般メニュー		19
	稼働モニター 日次		20
	稼働モニター 月次		21
	稼働日報		22
	稼働月報		23

もくじ

	表題	頁
4	集計・バッチ処理等の説明	24
	稼働時間計算方法	25
	集計の基本内容	26
	バッチ処理によるPDFメール送信	27
	設備ステータスの情報取得時メール受取	28

ユーザー認証 ログイン

手 順

動作環境(推奨) OS: windows7, 8, 8.1, 10 ブラウザー: Google Chrome ver. 55.0.2883.87m

┃ Google Chromeブラウザーを起動します。 アドレスのところに下記のURLを入力します。

> URL: <u>http://******/kkadou/kadoukanri/php/login.php</u> *****は、IPアドレスになります。

2 ユーザーID、パスワードを入力します。





3 「ログイン」ボタンを押します。

ユーザーログインパスワード変更

手 順

- ユーザーID、パスワードを入力して「パスワード変更」ボタンを 押します。
- 2 新しいパスワードを入力し、再入力欄に同じパスワードを 入力します。



3 「パスワード変更」ボタンを押します。



管理者メニュー

各種マスターの設定を行います。

管理者権限のあるユーザーでログインした時に「マスタ」、「設定」、「データ」のメニューが表示され、、メンテが可能です。 一般権限のユーザーには、上記3つのメニューは表示されません。



日次・・・日の工場ライン単位の稼働モニター表示

月次・・・月の設備毎の稼働モニター表示

日報···設備稼働時間の日毎の集計及びPDF作成(印刷可、PDFファイル保存可)

月報・・・設備稼働時間の月毎の集計及びPDF作成(印刷可、PDFファイル保存可)

マスタ・・・部署(工場)、生産ライン、勤務シフト、設備、収集機、設備ステータス、ユーザー、メールの編集 設定・・・全般、設定値、メールの編集

データ・・・手動で稼働データを編集できます。 基本ここは、利用することはありません。

ログアウト・・・システムを終了する場合、ログアウトボタンを押して終了する。

設定 – 全般 「初期設定」

2

手 順

丨 メニューの「設定」をクリックします。



- 2 「全般」を選択します。
- うなイトル名」を入力します。 システムヘッダー部の企業名の後ろに表示 されるタイトル名になります。
- 4 新しいロゴ「ファイル選択」を押して、 ロゴファイルを指定し「開く」を押します。
 - ヘッダー部のロゴマークになります。 変更する倍は、 表示サイズ 70px×50px このサイズに合わせて画像を作成してください。 ファイル拡張子: JPG、png、gif
- 全般
 設定値
 メール

 911/8名
 稼働管理システム
 3

 現在のロゴ
 デーボー
 3

 岐efault.png
 新しいロゴ
 ファイルを選択

 夏新
 4

 シーボ
 4

 シーボ
 4

 アーボ
 4
 - 💿 開く \times ← → ~ ↑ ■ > PC > ピクチャ > ✓ 己 ピクチャの検索 Q 整理 ▼ 新しいフォルダー E - A 4 📕 ダウンロード \wedge 日付時刻 種類 📃 デスクトップ JPG 7 ed9dbfbb. 2016/01/19 3:07 🛗 ドキュメント 2ea353ec0ebb0c0b4... 2016/04/13 8:53 JPG 7 ■ ピクチャ 003.jpg 2015/01/30 22:15 JPG 🤈 3a604779519c78e3a... JPG 7 2016/04/13 8:57 🔡 ऍर्न्र 5b9b08a258eeb489c... 2016/01/19 3:29 JPG 7 🎝 ミュージック 5bb437526f295c713... 2016/06/09 8:57 JPG 🗇 🗸 🏪 Windows (C:) v < > ファイル名(N): 003.jpg すべてのファイル \sim 開<(<u>O</u>) ▼ キャンセル

5 「更新」ボタンを押します。

設定 – 設定値 「初期設定」

12日次

一月次

日報

手 順

1 メニューの「設定」をクリックします。

2 「設定値」を選択します。

- 3 自動更新間隔(秒)を入力します。
 - 稼働モニターの「自動更新」にチェックを入れた場合に データ更新される時間です。 単位: 秒
 - 例) 20 と入力すると 20秒間隔で稼働モニターが 自動更新されます
- 4 モニター表示 残業時間(分)

稼働モニターの表示は、勤務シフトの時間の開始、 終了時間で表示されます。 残業時間を入れると、勤務シフトの開始時間の前 と終了時間の後に入力した時間分の稼働データが 表示されます。(メモリは表示されない)
 2
 全般
 設定値
 メール

 自動更新間隔(秒)
 20
 3

 モニター表示 残業時間(分)
 120
 4

1

()設定

データ 「アウト」

5 「更新」ボタンを押します。

設定 – メール 「初期設定」

手 順

1 メニューの「設定」をクリックします。



2 「メール」を選択します。

3 送信元メールアドレスを入力します。

送信元のメールアドレス システムから送られる全てのメールのFromの メールアドレスになります。



4 「更新」ボタンを押します。



7 内容を編集して「保存」ボタンを押します。





マスター ④設備ステータス 「初期設定」

6

4

メニューの「マスタ」をクリック します。

手 順

- 2 設備ステータスを選択します。
- 3 「追加」ボタンを押します。
- - (例 st0001) ※変更不可・表示名: 設備の3色灯の色毎の呼び名を入力します。
 - ・属性: 稼働表示名に対して、生産、停止、保守のいずれかを選択します。
 (稼働計算にも反映される設定です)
 ・表示色: 稼働モニター上に表示する色になります。

※以下のステータスIDが日報、月報の集計、 PDFで出力されます。 st0001、st0003、st0004、st0005、 st0006、st0007、st0008、st0009 それ以外のステータスIDは、その他の項目 として出力します。

5 「保存」ボタンを押します。

- 6 編集する場合は、登録したリストの 「編集」を押します。
- 7 内容を編集して「保存」ボタンを押します。



マスタ – ⑤収集機 「初期設定」

6

編集



★設備側に設置する収集機の設定になります。 どの設備にどの収集機を設置したかわかる人が設定して ください。

- メニューの「マスタ」をクリックします。
- 2 収集機を選択します。
- 3 「追加」ボタンを押します。
- 収集機の設定内容を入力します。
 - ・収集機コード: 設備からのデータを取得する 収集機のコードを入力します。
 - ポートNo: 収集機から出力されるポートNoを 入力します。 ※設備ステータスに合わせたポート Noを設定する。
 - ※設備ステータスに対し、ポートNoが 無い場合は空欄でも可です。
 - 接続: 設備と収集機との接続状態に合わせて チェックをいれます。
 - ・集計: 稼働モニター表示、集計の計算に入れる 場合にチェックをいれます。 ·優先順位: 稼働チャートの表示の優先順を数字で 入力します。

※1が一番上に表示されます。 ※集計にチェックを入れたら、優先順位を 必ず入れるようにする。 ※同じ数字を入力しないでください。

- 5 「保存」ボタンを押します。
- 6 編集する場合は、登録したリストの 「編集」を押します。
- 内容を編集して「保存」ボタンを押します。









システムログインユーザー名、ID、パスワードなどの登録 を行います。

- 1 メニューの「マスタ」をクリックします。
- 2 ユーザーを選択します。
- 🕄 「追加」ボタンを押します。
- 4 ユーザーの内容を入力します。
 - ・ログインID: 英数字入力。変更不可
 ・パスワード: 英数字入力。
 ・再パスワード: 英数字入力。
 ・権限: 管理者 or 一般 を選択します。

 管理者権限: メニューの「マスタ」、「設定」、「データ」のメンテが可能
 一般権限:「マスタ」、「設定」、「データ」はメニュー
 に表示されません。
 ・部署(工場): ユーザーの部署(工場)を選択します。
 ・ユーザー名: ユーザー名を入力します。
 ・メールアドレス: ユーザーのメールアドレスを入力します。
- 5 「保存」ボタンを押します。
- 6 編集する場合は、登録したリストの「編集」を押します。
- 7 内容を編集して「保存」ボタンを押します。



レーザー新規		×	ユーザー更新		×
ወን° インID			፬ታ° ኅンID	user2	
//° አጋ-Ի*			ለ° አ១-Ի՞	•••••	
再パ スワート*			再パ スワート*	•••••	
権限	◎ 管理者 ◉ 一般		権限	◎管理者 ◉一般	
部署(工場)	•		部署(工場)	熊本本社玉名工場▼	
1-ザー名			1-ザ-名	担当者B	
x-1175*b2		Ĩ	メールアト・レス	dfsd@kasld.com	
5 1) 98	 保存 スカしてください。 		- う 前 間 データを	k √保存 × + + + + + + + + + + + + + + + + + +	27th

マスタ - ⑧メール 「初期設定」



データ



📒 内容の編集をします。

ポートコード: マスタ→「収集機」のポートNoを入力します。 報告日時: 報告する日時を YYYY/MM/DD HH:NN:SS形式で 入力する。 報告番号: 0=報告なし 1=報告あり それ以外の数字を入れない!

🮐 「保存」ボタン押します。

丨 🕕 削除する場合は、「削除」ボタン押します。(元には戻せません)



般メニュー

ー般権限のユーザーでログインした場合のメニューです。 日次、月次、日報、月報のメニューを利用できます。



日次・・・日の工場ライン単位の稼働モニター表示

月次・・・月の設備毎の稼働モニター表示

日報・・・設備稼働時間の日毎の集計及びPDF作成(印刷可、PDFファイル保存可) 月報・・・設備稼働時間の月毎の集計及びPDF作成(印刷可、PDFファイル保存可) ログアウト・・・システムを終了する場合、ログアウトボタンを押して終了する。

稼働モニター 日次

手 順

工場、ライン、勤務シフト毎の設備稼働モニターを表示します。

- 1 メニューの「日次」をクリックします。
- 2 部署(工場)を選択します。
- 3 生産ラインを選択します。
- 4 勤務シフトを選択します。
- 5 表示日を指定します。
- 5 「更新」ボタンをします。 稼働状況が表示されます。
- 7 「現在」ボタンを押すと最新の情報を 表示します。
- 8 「自動更新」にチェックをすると、設定でされた 自動更新間隔時間で最新情報を取得し再表示 されます。 ※自動更新間隔時間の設定は、

管理者権限のあるユーザーでメンテが可能です。

- 【判定】の表示・・・・ 稼働判定は3種類(〇、ム、×)
 例)〇・・・稼働率90%以上、ム・・・稼働率80%以上、×・・・それ以下
 各設備毎にマスターで設定が可能です(管理者権限のあるユーザーでメンテ可能です)
- 稼働率 ・・・ 加工時間/ライン稼働時間 目標稼働率 ・・・ マスタで設定した目標稼働率を表示します。



稼働モニター 月次

手 順

工場、ライン、勤務シフト毎の設備稼働モニターを表示します。

- 1 メニューの「月次」をクリックします。
- 2 部署(工場)を選択します。
- 3 生産ラインを選択します。
- 4 設備を選択します。
- 5 勤務シフトを選択します。
- 👵 表示年、月を指定します。
- 7 「更新」ボタンをします。 稼働状況が表示されます。



日報

一月報

107" 701

1

一月次

20日次

稼働日報

工場、生産ラインの稼働日報の表示、PDF作成をします。

1 メニューの「日報」をクリックします。

手 順

- 2 部署(工場)を選択します。
- 3 生産ラインを選択します。
- 4 表示日を指定します。
- 5 「集計」ボタンを選択します。 集計完了後は「集計完了」のメッセージ が表示されます。 集計ボタンを押す事により、 その日のラインの設備全てを集計
- 🍯 「更新」ボタンを選択します。
- 7 「PDF」ボタンをします。 日報のPDFを作成します。

※集計データが一件も存在しない場合は、 「集計データが存在しません。」 が表示されますので、その場合は集計 処理を行って下さい。

●月報PDFも同様です。

5 <u>+</u> 1_			29	日次	र		E.F	次			II.	日報			月幸	反		•	<u>م</u> ڑם	<mark>פלר</mark>]								
灰をしる	۲۶. ۲۹.					3							4					6					5						
部署(工場) 熊本本社工場		生活	童ライン	ン組立	דע י	<	<前日	表	际日	20	16/1	2/26			翌日>	>>	0	巨新	×	PDF	Ħ	集1	t					
部署(工場)	a ▼	生活	童ライン ラ イン	ン 組立 開始時	ヹて▼ 間 08	< 8:15	<前E ~:	ョ ま ライン	示日 ∕終了	203 時間	16/1	2/26 45	【稼働	時間	翌日> = 1	>> :可動	()]率(毛新 設備	≻稼働	PDF) (ス)	〕集i 】	t					
部署(工場	前本本社工場	•	<u>生</u> 酒	^{産ライン} ライン 加工中	ン 組立 開始時 P	Zて▼ 間 08	< 3:15 寺機中	<前日 ~ :: 1	3 表 ライン 係	示日 ン終了 身止中	20: (時間	16/1 17	2/26 : 45 故障	【稼働® 中	時間前	翌日> = 1 段取	>> :可動 中	 ○ ○	E新 設備 段取	▶ 稼働 中	PDF ベー 治	() () () () () () () () () (集:]]]決	t	修理	ŧ	伤	守点	検
部署(工場 設備コー ド	》) 熊本本社工場 設備名称	。 ▼	生 三 回 数	^{産ライン} ライン 加工中 時間	ン 開始時 P 比率	Zて▼ 間 08 何 数	3:15時間	<前E ~ :: 比率	3 表 ライン 何 図 数	际日 終了 時間	20 時間 比 率	16/1 17 回 数	2/26 : 45 故障中 時間	【稼働I 中 比率	時間 前 回数	翌日> = 1 段取時間	·> 可 可 中 比 率	 ○」 <li< td=""><td>町 設置 日本 日本</td><td>▶ 稼働中 比率</td><td>PDF ベー 泊 図数</td><td>ス)具交時間</td><td>集 注 決 比 率</td><td>+ 回 数</td><td>修理時間</td><td>中 比 率</td><td>ਿ 何 数</td><td>守点時間</td><td>検比率</td></li<>	町 設置 日本	▶ 稼働中 比率	PDF ベー 泊 図数	ス)具交時間	集 注 決 比 率	+ 回 数	修理時間	中 比 率	ਿ 何 数	守点時間	検比率
部署(工場 設備コー ド m00001) 熊本本社工場 設備名称 ラインカッタ ー#1 	₹ ▼	三 回 数 1	^{産ライン} ライン 加工「 時間 590	> 組立 開始時 中 比率 100	Zて▼ 間 08 何 数 0	3:15時間0	<前日 ~ : 比 率 0	B 表 F12 何 回 数 0	示日 永 約 下 中 市 市 間 0	20: 時間 比 率 0	16/1 17 回 数 0	2/26 :45 故障 時間 0	【稼働I 中 比率 0	時間 前 回 数 0	翌日> 段 取 時 間 0	>> 可動 中 比 率	● ◎ 率 (後 回 数	町 設設 日本	▶ 稼働 中 比 率	PDF ベー) 回数	ス) 具 ひ 同 -	集: 〕 換 比率	+ 回 数	修理 時間 0 C	中 比 率 0	何回数	守点間	検比率
部署(工場 設備コー ド m00001 m00002	 前本本社工場 設備名称 ラインカッタ ー#1 ラインカッタ ー#2 	。 稼働 590 1440	生 三 四 数 1	産ライン ライン 加工「 時間 590 0	》 開始時 比率 100	Zて▼ 間 08 何 数 0	3:15 時機中 時間 0 0	<前日 ~: 比率 0	日 ライン 何 回 数 0	示日 終 作 時 間 0 0	20. 時間 比 率 0	16/1 17 回 数 0	2/26 :45 故障 時間 0 1440	【稼働 申 比率 0 100	時間 前 回数 0	翌日> 段取時間 0	>> 可動 中 比率 0	● ◎ 寧 (後 回 数 - 0	町一般 日本	▶ 稼働 中 比 率 -	PDF ベー 回数 0	ス) 三 二 二 二 二 、 二 、 二 、 二 、 二 、 二 、 二 、 二 、 二 、 二 、 二 、 二 、 二 、 二 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	集計 注 注 注 上 平 0	+ 回 数 C	修理 時間 の C	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	何 回 数	守点間	検比率
部署(工場 設備コー ド m00001 m00002 m00003	 前本本社工場 設備名称 ラインカッタ ー#1 ラインカッタ ー#2 圧着機#1 	稼働 590 1440 1440	生 回 数 1 0	産ライン ライン 加工 年 590 0 0	> 組工 開始時 中 100 0	Zて▼ 間08 何 の 0	S:15 持機中 時間 0 0 0	<前E ~… 比率 0 0	ライン 何 回 数 0 0	示日 終了 停止中 間 0 0	20 時間 比 率 0 0	16/1 17 回 数 0 1	2/26 法 障 時間 0 1440 1440	【稼働日 	時間 前 回数 0 -	型日 ^{>} = 1 段取時間 0	>> 可 中 比 率 0 -	● ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ● ● ● ● ●	E新 一 一 一 一 一 0 一	▶ 稼働 中 比 率 -	PDF ベー 2 3 0 -	ス) 具交時間 	集 : 決 比 率 0	+ 回 数 CC	修理 時間 0 CC		個 数	守点間	検比率
部署(工場 設備コー ド m00001 m00002 m00003 m00004) 熊本本社工場 設備名称 ラインカッタ ー#1 ラインカッタ 一#2 圧着機#1 圧着機#2 	歌曲 家曲 590 1440 1440 1440	生 一 一 数 1 0 0 1	産ライン ライン 加工 時間 590 0 1440	 組工 開始時間 比率 100 0 0 100 	Zて▼ 間 055 年 回 数 0 0 0	 3:15 持機中 問 0 0 0 0 0 	<前E ~	日 ま 月 う イン 何 の 数 0 0 0 0 0	示日 終了 時間 0 0 0	20 時間 比 率 0 0 0	16/11 17 回 数 0 1 1	2/26 法存 時間 0 1440 1440 0	【稼働II 中	時間 前 の の -	型日 = 1 段取 時間 0 -	>> 可 中 比 率 0 -	● ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎	e新 設備 時間 - -	▶ 稼働 中 比 率 - 0 -	PDF ベー 泊 回数 - 0 -	ス) 具交 時間 - -	集 注 決 比 率 0 0		修理 時間) CC	中 比 率 0 0 0	仮 数 	守点 時 間	検比率
部署(工場 設備コー ド m00001 m00002 m00003 m00004) 熊本本社工場 設備名称 ラインカッタ ー#1 ラインカッタ 一#2 圧着機#1 圧着機#2 合計 	稼働 590 1440 1440 1440 1440	生意 3 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	産ライン ライン 加工 年 590 0 1440 2030	祖 開始時 比率 100 0 100 41.35	2で ▼ 間 08 年 回 数 0 0 0	 3:15 時間 0 0 0 0 0	<前E ~ P 比 率 0 0 0 0 0	日	※ F ※ F ドレー 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100	20 時間 比 率 0 0 0 0	16/11 17 回 数 0 1 1 0 2	2/26 这障 時間 0 1440 1440 0 2880	【稼働	·····································	翌日 = 1 段取時間 0 - -	>>> 可 中 比 率 0 0 - - 0	● ○ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ○ ◎ ○ ◎ ○ ◎ ○ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎	更新 設 段 時間 0 - 0	▶ 稼働 中 比率 - 0 -	PDF ベー 回数 - 0 -	ス) 文 時間 - 0 -	集計	+ 回数 CC	修理 時間 0 CC 	中 毕 平 0 0 0 0	日 回数 	守点 時間 	検 比 率

日報PDF



稼働月報

工場、生産ラインの稼働月報の表示、PDF作成をします。

1 メニューの「月報」をクリックします。

手 順

- 2 部署(工場)を選択します。
- 3 生産ラインを選択します。
- 👍 設備を選択します。
- 5 表示年月を指定します。
- 「集計」ボタンを選択します。 集計完了後は「集計完了」のメッセージ が表示されます。
 - 集計ボタンを押す事により、 その設備のその月の日全てを集計
- 7 「更新」ボタンを選択します。
- 8 「PDF」ボタンをします。

月報のPDFを作成します。



		9	_		_					Car	1114	FIX	1	E.] ¥[X		V	- 17		110							
2						-		_			_	_	_			-	1		_	_		,						
	7				•	3						C							5					7			8	
							1						-		1		_		T			_		T				
部署(工場) 能本本	5.社工場		1 生産	ライン	組立	τ•	設備	m00	001(ラインプ	コッタ	/-#1)	• <<	(前月	」表	示月	20	16 •	/ 年	12	▼月	翌月	3>>)更新	斤	PD	>F
			∍	イン開	始時間	08	:15 ~	51	ン終	了時間:	17:4	5 【積	國時間	1) = t	1:可	動率	(設	備稼	働べ	-7	()]							
			加工中		1	待機中	P	1	亭止中	†		故障中		前	设取	中	後	没取了	Þ	治	其交其	與	僧	理中	P	保	守点	検
日付	稼働	回数	時間	比率	回数	時 間	比率	回数	時間	比率	回数	時間	比率	回数	時間	比率	回数	時間	比率	回数	時間	比率	回数	時間	比率	回数	時間	比率
016/12/01(木)	1440	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1440	100	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	- 0
016/12/02(金)	1440	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1440	100	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	- 0
016/12/03(±)	1440	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1440	100	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	- 0
016/12/04(日)	1440	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1440	100	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0		-	- 0
016/12/05(月)	1440	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1440	100	0	0	0	-	-	_	-	-	_	0	0	0	-	-	- 0
016/12/06(火)	1440	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1440	100	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	- 0
016/12/07(7k)	1440	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1440	100	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	- 0
016/12/08(木)	1440	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1440	100	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	- 0
016/12/09(余)	1440	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1440	100	0	0	0	-		-	-	-	-	0	0	0	_	-	- 0
016/12/10(+)	1440	1	901	62.57	0	0	0	0	0	0	1	539	37,44	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	- 0
016/12/11(日)	1440	1	1440	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	_	-	- 0
016/12/12(月)	1440	1	1440	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	-	-	-	-	-	0	0	0	_	-	- 0
016/12/13(火)	1065	1	1020	95.78	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	_	-	- 0
016/12/14(7k)	570	1	290	50.88	0	0	0	0	0	0	1	270	47,37	0	0	0	-	-	_	-	-	_	0	0	0		-	- 0
2016/12/15(木)	570	1	345	60.53	1	195	34.22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	- 0
016/12/16(余)	570	1	515	90.36	0	0	0	2	55	9,65	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	_	-	- 0
2016/12/17(+)	570	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	_	-	- 0
2016/12/18(日)	570	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0		-	- 0
2016/12/19(月)	570	1	465	81.58	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	_	_	-	-	_	0	0	0	_	-	- 0
016/12/20(火)	570	1	415	72.81	1	151	26.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	_	-	- 0
016/12/21(7k)	945	2	829	87.73	1	30	3,18	1	12	1.27	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	- 0
016/12/22(木)	1440	1	1440	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	- 0
016/12/23(余)	1090	1	780	71.56	1	10	0.92	1	120	11.01	0	0	0	0	0	0	-	_	-	-	-	-	0	0	0	-	-	- 0
016/12/24(+)	570	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	- 0
016/12/25(日)	570	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	_	-	- 0
016/12/26(月)	590	1	590	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	_	-	- 0
2016/12/27(火)	576	2	363	63.03	0	0	0	1	150	26,05	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	_		- 0
016/12/28(7k)	570	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	_	-	- 0
2016/12/29(木)	570	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		-	+	-	-	-	0	0	0		-	- 0
016/12/30(全)	570	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	_	-	-	-	-	0	0	0	-	-	- 0
2016/12/31(十)	570	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-		-	-		_	0	0	0			- 0
V + V + F / V + L + /	570	5	U	0	0	0	0	9		0	0	0	0		0							-		9	0		1	

pyright@ 2016 RISNER Co., Ltd. All Rights Reserved.

集計・バッチ処理等の説明

稼働時間計算方法

集計の基本内容

バッチ処理によるPDFメール送信

設備ステータスの情報取得時メール受取

稼働時間計算方法

稼働時間の計算方法

・稼働率(ライン稼働ベース)

ライン開始~終了の時間が稼働時間となります。

・可動率(設備実働ベース)

ライン開始前からONの状態があればその時間から、ライン終了時間後にONの状態があればその時間までを稼働時間 とします。



集計の基本内容

集計は日単位で行います。

集計は収集機マスタの「集計」フラグにチェックされてるポートNoのデータのみを、設定されている設備ステータス別に集計 します。

抽出開始前の状態を取得し、前の状態がONの場合はO:OOから開始したとして集計を行います。 複数の状態がONの場合は、収集機マスタの優先順位が低いのが有効として集計を行います。



バッチ処理によるPDFメール送信

バッチ処理時は前日を処理します。

集計は全ラインを行います。

※ ライン毎にトランザクション制御を行って処理していきます。

〇日報メール : 1回/日 ・・・毎日 前日分の集計を行い、ご指定の時間にメールを送信します。
 〇月報メール : 1回/月 ・・・毎月1日に集計を行い、ご指定の時間にメールを送信します。

○機器異常メール : バッチ処理ではありません。 収集機からALERTの引数が渡された時にメールを送信します。 (設備の異常ではなく収集機器に異常があった場合)

受取りたい人のメールアドレスを設定方法(管理者権限のユーザーでログイン)

【マスタ】→【生産ライン】 設定するラインの「編集」ボタンをします。

日報Mail欄、月報Mail欄にメールアドレスを入力します。

複数アドレスを入力する場合は、メールアドレスの間に半角カンマ(,)を入れて入力してください。

例) aaaa@aaa.co.jp,bbbb@gbh.co.jp,cccc@cvb.com

_	言日次		次 6日	₩ 1		① ② ② ⑦ ① ⑦ ⑦ ⑦	-9	ז׳ דיר	生産	ライン更新					
									生	産ラインID fl	0001				
演示		更新	50						生	産ライン名	狙立て				
生産	510 1	出務>フト 1	R (A 17.9	12億75	-12 2-17- ×-1	L.			音印	髻(工場) 🗦	大分工場・	•			
ID	生度50/名	即昭(工場)	707條(m)	フロア緑(m)	動務57ト	稼働区分	メール送信先	更新者	70	7幅(m)	50.0				
+					深夜 00:00 ~ 08:15	可動率	ER		70	7縦(m)	15.0				
	相双C	大分上場	50.0 m	15.0 m	日前 08:15~17:45 夜勤 17:45~00:00	(設備実働ペース)	月報	宣语名	材	(働区分)(◎稼働率(5	ライン稼働べー	ス) 💿 可動率	(設備実 _J ベース)	
									E	l報Mail					
									月	l報Mail					
									機器	異常Mail					
										勤務シフト名	開始時間	終了時間			
										日勤	08:15	17:45			
										夜勤	17:45	00:00			
										深夜	00:00	08:15			
									_			1		1	

設備ステータスの情報取得時メール受取

設備ステータス毎、設備からデータがあがってきた時にメールを送ります。 複数アドレスを入力する場合は、メールアドレスの間に半角カンマ(,)を入れて入力してください。 例) aaaa@aaa.co.jp,bbbb@gbh.co.jp,cccc@cvb.com

例えば、 設備が「停止中」というデータを上げたらメールを受けたい場合、 「停止中」のところにメールアドレスを入力する。 メール通知が必要なければ、入力不要です。

